

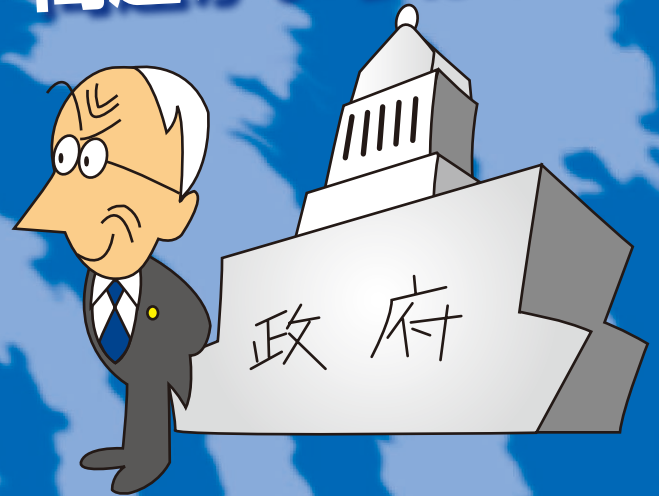
あなたの診療情報が 狙われている!?

狙われている!?

レセプト(診療報酬請求書)の
オンライン請求「義務化」には
問題がいっぱい!



氏名	〇〇〇子	保険証番号	
生年月日	〇〇年〇月〇日	医療機関名	
病名	①糖尿病 〇〇年〇月〇日 日数		
	②腰痛症 〇〇年〇月〇日 〇日		
初診料	〇〇〇		
再診料	〇〇〇	□□□錠 1.25mg	
投薬料	〇〇〇	14日分×2	
検査料	〇〇〇	□□□ハツプ 〇〇枚	
		HbA1c 〇〇×1	
		判断料 〇〇〇	
費用	請求点数 〇〇〇点	一部負担金額	〇〇〇円



これで本当に大丈夫?

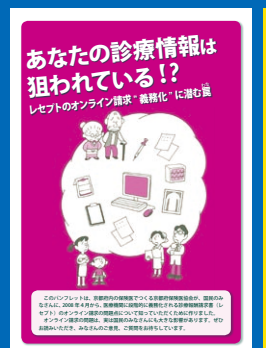


私たち医療担当者は、レセプトのオンライン請求(診療情報の電子データ化)は、

- 企業が、患者さんの診療情報を営利目的に使うこと。
- 国が、私たち国民に使うべき医療費を減らすために使うこと。
- 地域の病院・診療所に大きな負担を強いること。

について、問題があると考えています。みなさんも一緒にこの問題を考えてみませんか?

※ 政府は、政府・民間企業に診療情報データが渡る際には、被保険者番号や氏名を暗号化し、個人情報特定せず同一人物の情報を特定する方法を使うとしていますが、氏名や年齢からその番号を割り出すことは比較的容易と言われています。



当院でお配りしているパンフレット
をお読みください。